キャラクター名: 噤 澄江（つぐみ すみえ）

プレイヤー名:

シンドローム	ノイマン オルクス	ワークス	研究者	カヴァー	温泉復興課の広報担当
オプショナル		年齢	24	性別	女
覚醒	無知	衝動	解放	初期侵食率	33 %
出自	資産家	経験	平凡	邂逅	友人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	1	0	0			1
精神	4	1	0			5
社会	3	0	0			3

HP	27
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：星廻の海	4		情報：学問	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：星廻町	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アドヴァイス+導きの華		0		-		侵食値6 c値-1、次のメジャーアクションのダイス+Lv、達成値+Lv*2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：要人への貸し（星廻町）	
コネ：UGN幹部	
コネ：専門家	
コネ：情報収集チーム	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
星廻海岸の調査	P 尽力	N 食傷		
舘戟沙知	P 友情	N 不安		
神城早月	P 連帯感	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	8	残り財産P：	3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
要の陣形	2	3	メジャー	-	3体	-	シ制	
効果：	組み合わせた行動の対象を3体に変更、1シナリオLv回							
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動	シ制	
効果：	対象の判定ダイスの1つを10に変更、1シナリオLv回							
導きの華	2	2	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果：	対象の次のメジャーアクションの判定達成値+Lv*2							
アドヴァイス	2	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果：	次に対象が行うメジャーアクションのc値-1(下限6)、ダイス+Lv							
ファンアウト	2	4	セットアップ	至近	範囲(選択)	自動	シ制	
効果：	対象の戦闘移動、1シナリオLv回							
天性のひらめき	2	4	メジャー	-	-	-	-	
効果：	あらゆる能力値判定、技能判定と組み合わせ可、c値-Lv/戦闘使用不可							
勝利の女神	1	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：	判定直後の達成値Lv*3、1ラウンド1回							
代謝制御	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	代謝機能のコントロール/必要であれば＜意志＞判定							
写真記憶	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	目にしたものの記憶/必要であれば＜知覚＞判定							
猫の道	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	近道作成/必要であれば＜RC＞判定							
効果：								
効果：								
効果：								

一人称：私（あたし）　二人称：あなた、キミ
「噤澄江だよ～！名前負けっていうか名前勝ちしちゃってるよね、ウンウンわかる～！」
「『予想通り』なんてつまらないじゃん？予想できない世界だからこそ『知りたいこと』が多くて素敵なんだよね～」
「ん～？うるさい？騒がしい？いひひ、褒め言葉だな～！」

とにかく元気なギャル。
ノイマン/オルクスのため頭は良いが、基本的にノリが軽い。パーソナルスペースは案外狭い方。
物心つく前からレネゲイドウイルスに感染していたが、本人も覚えていなければ周りの人間もいつ感染したのか誰も知らない。
（子供の頃から異様に頭の回転が早かったが、周囲には本人の能力/個性だと思われており誰も指摘することもなければ疑問を持つこともなかった）
大学3年生の終わり頃、院に進むか興味が出そうな就職先を探すか悩んでいたところ、うっかりFHvsUGNの戦闘に遭遇。
エージェントの張ったワーディングに感応されて完全にオーヴァードとして覚醒した。
たいていの物事について「わかる」ことが当たり前だった世界で、オーヴァードやレネゲイドウイルスという全く「未知」のものに出会ったことで運命を感じ、進学も就職活動もぶん投げてUGN本部の研究員の扉をたたいた。
所属としてはUGN本部研究員という立場だが、「目で見て」「体験する」実地調査の方が性に合っており、星廻町へは自ら希望して出向してきた。（UGN研究員としての初仕事の現場でもある）

神城早月は澄江がオーヴァードとして覚醒後に出会い、裏側の世界について澄江に教えた相手。
同じシンドロームが覚醒した者同士、澄江自身もそこそこの名家/資産家出身であることも含めて馬が合ったようで、現在も定期的に連絡を取り合う仲。
両親は健在。娘が楽しく過ごしているなら何でも良いよ～のおおらか両親。（オーヴァードやレネゲイドウイルスについては何も知らないし、澄江も伝える気はない）

頭が良い割に「考えること」はそれほどせず、「感じる」ことを重視する。（というよりは考えずとも「分かる」ため、計算の上での結論を閃きや勘として出力